

哺乳類

No.	変更区分	種名	学名	目	科	旧ランク	新ランク	環境省ランク	理由	備考	検討年度
1	変更あり	ツキノワグマ	<i>Ursus thibetanus</i>	食肉	クマ	絶滅危惧I類	絶滅危惧IA類	地域個体群	成熟個体数が50未満であると推定される個体群である。		H22
2	変更あり	カワウソ	<i>Lutra nippon</i>	食肉	イタチ	絶滅危惧I類	絶滅危惧IA類	絶滅危惧IA類	成熟個体数が50未満であると推定される個体群である。		H22
3	変更あり	クロホオヒゲコウモリ	<i>Myotis pruinus</i>	翼手	ヒナコウモリ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	絶滅危惧IB類	情報数は極めて少なく、県内の生息状況を述べるだけの情報数ではないものの、確認地点は高標高地域の落葉広葉樹林帯であることから、今後これらの生息環境が改変されれば上位ランクに移行すると思われる。		H22
4	変更あり	トガリネズミ	<i>Sorex shinto</i>	食虫	トガリネズミ	準絶滅危惧	留意	情報不足	生息地が極限されている。	情報数は極めて少なく、県内の生息状況を述べるだけの情報数ではないものの、確認地点は高標高地域に限定されている。	H22
5	変更なし	ノレンコウモリ	<i>Myotis nattereri</i>	翼手	ヒナコウモリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	情報数は極めて少なく、県内の生息状況を述べるだけの情報数ではないものの、確認地点は高標高地域の落葉広葉樹林帯であることから、今後これらの生息環境が改変されれば上位ランクに移行すると思われる。		H22
6	変更なし	ウサギコウモリ	<i>Plecotus auritus</i>	翼手	ヒナコウモリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	未掲載	情報数は極めて少なく、県内の生息状況を述べるだけの情報数ではないものの、確認地点は高標高地域の落葉広葉樹林帯であることから、今後これらの生息環境が改変されれば上位ランクに移行すると思われる。		H22
7	変更なし	コテングコウモリ	<i>Murina silvatica</i>	翼手	ヒナコウモリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	未掲載	情報数は極めて少なく、県内の生息状況を述べるだけの情報数ではないものの、確認地点は高標高地域の落葉広葉樹林帯であることから、今後これらの生息環境が改変されれば上位ランクに移行すると思われる。		H22
8	変更あり	ヒメヒミズ	<i>Dymecodon pilirostris</i>	食肉	モグラ	地域個体群	留意	未掲載	生息地が極限されている。	情報数は極めて少なく、県内の生息状況を述べるだけの情報数ではないものの、確認地点は高標高地域に限定されている。	H22
	削除	キツネ	<i>Vulpes vulpes</i>	食肉	イヌ	準絶滅危惧		未掲載	過去約20年間で生息分布域が拡大している。		H22

旧カテゴリー		新カテゴリー	
絶滅	0種	絶滅	0種
		野生絶滅	0種
絶滅危惧I類	2種	絶滅危惧IA類	2種
		絶滅危惧IB類	0種
絶滅危惧II類	1種	絶滅危惧II類	0種
準絶滅危惧	5種	準絶滅危惧	4種
地域個体群	1種	留意	2種
情報不足	0種		
合計	9種	合計	8種
		削除	1種